

平成 25 年度

沖縄県病院事業会計決算審査意見書

沖縄県監査委員

沖縄県監査委員報告第4号
平成26年9月9日

沖縄県知事 仲井眞 弘多 殿

沖縄県監査委員 知念 建次
沖縄県監査委員 押鐘 博子
沖縄県監査委員 仲田 弘毅
沖縄県監査委員 渡久地 修

平成25年度沖縄県病院事業会計の決算審査意見書について

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第2項の規定により審査に付された平成25年度沖縄県病院事業会計の決算について審査を実施しましたので、別添のとおり意見書を提出します。

目 次

第1 審査の概要

1 審査の対象	1
2 審査の手続	1

第2 審査の結果及び意見

1 審査結果	2
2 審査意見	4

第3 決算の概要

1 事業の概要について	7
(1) 病院等の設置状況	7
(2) 当初業務予定量と実績	9
(3) 施設の利用状況	10
(4) 建設工事等	11
(5) 職員数	12
2 決算諸表の概要について	13
(1) 決算報告書	13
(2) 損益計算書	17
(3) 剰余金計算書	24
(4) 欠損金処理計算書	24
(5) 貸借対照表	26
3 資金収支について	30

別 表

別表1 経営分析比率表	31
別表2 病院別比較損益計算書	32
別表3 病院別経営指標	35
別表4 資金収支表	36
別表5 個人負担分未収金額	37

第1 審査の概要

1 審査の対象

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第2項の規定により、平成26年7月30日付け総財第511号をもって審査に付された平成25年度沖縄県病院事業会計の決算書及び決算附属書類について、審査を実施した。

2 審査の手続

審査に当たっては、病院事業の運営が常に経済性を發揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進するように運営されているかどうかについて特に意を用い、決算書及び決算附属書類が事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかどうかを検証した。

審査は、会計伝票、会計帳簿、証拠書類との照合を行うなど必要と認められる審査手続を適用したほか、必要に応じ資料の提出を求め、関係当局の説明を聴取し、例月現金出納検査及び定期監査の結果も踏まえ実施した。

第2 審査の結果及び意見

1 審査結果

審査に付された決算諸表は、地方公営企業法等の関係法規に準拠して作成され、その計数は正確であり、平成25年度の経営成績及び平成26年3月31日現在の財政状態を適正に表示しているものと認められた。

(1) 経営成績

平成25年度の決算について経営成績を見ると、表1のとおりである。

病院事業収益は、前年度に比較して14億4,710万2,515円(3.1%)増加している。その主な要因は、入院収益等の増加により医業収益が9億9,376万9,769円増加したことによるものである。

病院事業費用は、前年度に比較して28億7,787万9,385円(6.3%)増加している。その主な要因は、経費や材料費の増により医業費用が17億833万6,562円増加したことによるものである。

その結果、病院事業収益から病院事業費用を差し引いた当年度純損失は、2億5,092万6,383円となっており、当年度未処理欠損金(累積赤字)は170億1,915万7,567円となっている。病院事業費用に対する病院事業収益の割合(総収支比率)は99.5%で、前年度の102.6%に比較して3.1ポイント減少している。

医業損失は25億7,097万248円で、前年度と比較して7億1,456万6,793円(38.5%)増加している。医業費用に対する医業収益の割合(医業収支比率)は94.4%で、前年度の95.8%に比較して1.4ポイント減少している。

(2) 財政状態

平成25年度末の財政状態は、表2のとおりである。

資産は、前年度に比較して固定資産が36億1,855万994円、流動資産が13億8,854万9,145円それぞれ減少し、資産合計で50億6,340万1,190円減少している。

負債は、前年度に比較して固定負債が10億3,171万3,984円、流動負債が24億3,250万3,949円それぞれ減少し、負債合計は34億6,421万7,933円減少している。

資本は、前年度に比較して借入資本金が10億742万3,746円、剰余金が5億9,175万9,511円それぞれ減少し、資本合計は15億9,918万3,257円減少している。

流動資産が流動負債を上回っているため、前年度に引き続き不良債務は発生していない。なお、平成20年度以降、不良債務は発生していない。

流動比率は438.5%で、前年度の308.4%に比較して130.1ポイント増加している。

自己資本構成比率は42.7%で、前年度の40.6%に比較して2.1ポイント増加している。

表1 経営成績

科 目	区 分		平成25年度		平成24年度		対前年度比較	
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率		
病院事業収益	円	%	円	%	円	%		
医業収益	48,588,530,446	100.0	47,141,427,931	100.0	1,447,102,515	3.1		
(入院収益)	43,404,319,499	89.3	42,410,549,730	90.0	993,769,769	2.3		
(外来収益)	32,889,944,708	67.7	31,731,084,077	67.3	1,158,860,631	3.7		
(診療所収益)	8,499,947,167	17.5	8,305,304,206	17.6	194,642,961	2.3		
(その他医業収益)	597,687,432	1.2	585,471,381	1.2	12,216,051	2.1		
医業外収益	1,416,740,192	2.9	1,788,690,066	3.8	△ 371,949,874	△ 20.8		
一般会計繰入金	5,061,617,053	10.4	4,632,156,454	9.8	429,460,599	9.3		
その他の	4,000,014,754	8.2	3,638,676,796	7.7	361,337,958	9.9		
特別利益	1,061,602,299	2.2	993,479,658	2.1	68,122,641	6.9		
	122,593,894	0.3	98,721,747	0.2	23,872,147	24.2		
病院事業費用	円	%	円	%	円	%		
医業費用	48,839,456,829	100.0	45,961,577,444	100.0	2,877,879,385	6.3		
(給与費)	45,975,289,747	94.1	44,266,953,185	96.3	1,708,336,562	3.9		
(材料費)	27,589,390,813	56.5	27,367,884,699	59.5	221,506,114	0.8		
(経費)	9,352,512,758	19.1	8,821,880,953	19.2	530,631,805	6.0		
(減価償却費)	6,732,629,544	13.8	6,075,597,284	13.2	657,032,260	10.8		
(資産減耗費)	1,968,051,582	4.0	1,743,566,843	3.8	224,484,739	12.9		
(研究研修費)	150,242,385	0.3	93,360,702	0.2	56,881,683	60.9		
医業外費用	182,462,665	0.4	164,662,704	0.4	17,799,961	10.8		
(支払利息)	1,608,533,282	3.3	1,514,154,671	3.3	94,378,611	6.2		
(その他)	638,785,198	1.3	652,731,096	1.4	△ 13,945,898	△ 2.1		
特別損失	969,748,084	2.0	861,423,575	1.9	108,324,509	12.6		
当年度純損失	1,255,633,800	2.6	180,469,588	0.4	1,075,164,212	595.8		
当年度純損失	250,926,383	-	△ 1,179,850,487	-	1,430,776,870	△ 121.3		
前年度繰越欠損金	16,768,231,184	-	17,948,081,671	-	△ 1,179,850,487	△ 6.6		
当年度未処理欠損金	17,019,157,567	-	16,768,231,184	-	250,926,383	1.5		
総収支比率 (%)	99.5	-	102.6	-	△ 3.1	-		
医業損失	2,570,970,248	-	1,856,403,455	-	714,566,793	38.5		
医業収支比率 (%)	94.4	-	95.8	-	△ 1.4	-		

(注) 総収支比率 = 病院事業収益 ÷ 病院事業費用 × 100

医業損失 = 医業費用 - 医業収益

医業収支比率 = 医業収益 ÷ 医業費用 × 100

表2 財政状態

区 分	平成25年度		平成24年度		対前年度比較	
	金額 (A)	金額 (B)	金額 (A)	金額 (B)	(A) - (B)	増減率
資産合計	A	円	円	円	円	%
(固定資産)	71,425,881,961	76,489,283,151	△ 5,063,401,190	△ 6.6		
(流動資産)	49,981,209,760	53,599,760,754	△ 3,618,550,994	△ 6.8		
(うち繰越財源)	B	20,600,007,734	21,988,556,879	△ 1,388,549,145	△ 6.3	
C	0	0	0	0.0		
負債資本合計	D	71,425,881,961	76,489,283,151	△ 5,063,401,190	△ 6.6	
負債合計	E	9,493,551,720	12,957,769,653	△ 3,464,217,933	△ 26.7	
(固定負債)	F	4,795,245,309	5,826,959,293	△ 1,031,713,984	△ 17.7	
(流動負債)	G	4,698,306,411	7,130,810,360	△ 2,432,503,949	△ 34.1	
資本合計	H	61,932,330,241	63,531,513,498	△ 1,599,183,257	△ 2.5	
(自己資本金)	I	1,878,584,732	1,878,584,732	0	0.0	
(借入資本金)	J	31,467,474,093	32,474,897,839	△ 1,007,423,746	△ 3.1	
(剩余金)	K	28,586,271,416	29,178,030,927	△ 591,759,511	△ 2.0	
不良債務	I = F - (B - C)	-	-	-	-	-
不良債務比率 (%)	I / 医業収益	-	-	-	-	-
流動比率 (%)	B / F	438.5	308.4	130.1	-	-
自己資本構成比率 (%)	(G + H) / D	42.7	40.6	2.1	-	-

2 審査意見

県立病院は、救命救急医療、周産期医療、高度・特殊医療、離島・へき地医療など、県民の生命及び健康を守り、生活の安心を支える重要な役割を担っている。

平成25年度決算は、医業費用の増や旧宮古病院建物等の除却に伴う特別損失の増により、2億5,092万6,383円の当年度純損失を計上し、その結果、当年度末の累積欠損金は170億1,915万7,567円となり、前年度に比較して1.5%増加している。

経常収支については引き続き黒字を維持しているものの、医業損失は前年度より38.5%増加しており、これまでの経営改善の取組の成果に足踏みの状況が見られる。

また、各県立病院においては、県民に対する質の高い医療の提供及び医業収益の確保を図るため医師、看護師等を増員してきており、増員に伴う給与費の増加が見込まれる一方、患者数は減少傾向にあり、今後さらに経営環境が厳しくなることも予想される。

新たな公営企業会計制度への移行など、経営環境の変化に適切に対応し、県立病院が今後とも公的医療機関としての役割を果たすためには、当面の課題である公立病院特例債等の長期債務（約47億9,306万円）の解消に努めるとともに、公営企業として経営体質の改善を図り、健全経営を確保することが求められている。

病院事業局は、これまでの経営改善の成果を踏まえて更なる経営安定化に取り組んでいるものの、まだ多くの課題を抱えていることから、今後の病院運営に当たっては次の事項に留意し、適切な措置を講ずるよう要望する。

(1) 経営安定化に向けた取組について

病院事業局は、「県立病院経営安定化計画」（平成24年度～27年度）において、3つの目標（①経常収支の黒字維持、②手元流動性の確保、③約70億円の長期債務の縮減）と5つの取組（①収益の確保、②費用の縮減、③人員体制の整備と人材の安定確保、④効果的・効率的な設備投資、⑤長期債務の縮減）を掲げて、県立病院改革に引き続き取り組んでいる。

平成25年度においては、①経常収支の黒字維持（経常利益：8億8,211万3,523円）、②手元流動性の確保（期末残高：87億3,211万4,492円）、③長期債務の縮減（期末残高：47億9,305万9,580円）の3つの目標をおおむね達成している。

県立病院が今後も地域において必要な医療を適切かつ安定的に提供していくためには、自律的な経営の下でこれらの目標に向けて着実に取り組み、持続的な経営の健全化を達成する必要がある。

(2) 経営改善の取組について

県立病院が本県における基幹病院として、また、地域における中核病院として、今後も必要な医療を適切かつ安定的に提供していくためには、自律的な経営の下、健全経営を確保する必要がある。

そのためには、医業収支の改善、未収金対策の強化など、実効性のある対策を講ずる必要がある。

ア 医業収支の改善

医業収益については、診療報酬制度に的確に対応した各種加算の取得等により、患者1人当たりの診療単価が入院・外来ともに増加したことなどにより、入院収益、外来収益ともに増加している。

医業費用については、病院事業局における薬品、診療材料の購入単価の設定等経費節減に向けた取組を継続し実施しているが、高度医療等に対応するための高額な薬品、診療材料の使用の増等により材料費が増加したほか、委託料等の経費が増加したことなどにより、医業収益を上回る増加となっている。

その結果、医業損失は25億7,097万248円となり、前年度と比較して7億1,456万6,793円増加している。

今後も、増員に伴う給与費の増、施設整備に伴う減価償却費の増など費用の増加が見込まれることから、引き続き収益の確保に努めるとともに、更なる経費節減を図り、より一層医業収支の改善に取り組む必要がある。

イ 未収金対策

個人負担分医業未収金の縮減に向けては、クレジット支払の導入、窓口におけるチェックの強化及び事前の支払相談等による未収金発生の防止に努めるとともに、情報の共有化による各部門の連携強化などの取組を行っている。

平成25年度末における残高は、18億9,194万9,029円となっており、前年度に比較して2,713万7,075円減少しているものの、依然として多額となっている。

今後とも、窓口チェックの強化や福祉部門との連携による医療扶助等各種福祉制度の紹介・相談等による未収金の発生防止に努めるとともに、債務者個々の実態を把握し、それに応じた適切な債権管理を行うなど、未収金の解消に向けた組織的な取組を強化する必要がある。

(3) 医師等医療スタッフの確保について

救命救急医療、周産期医療、高度・特殊医療、離島・へき地医療等、県民の医療ニーズに対応し、良質で安定した医療サービスを提供するためには、医師、看護師等を安定的に確保する必要がある。

平成25年度は、各種加算の取得に必要な人員配置等を行うため、沖縄県職員定数条例（昭和47年沖縄県条例第51号）を改正し、職員定数を47人増の2,654人とした。

しかしながら、現員数は2,611人と定数を下回っており、県立病院の一部においては、医師や看護師の欠員等により、診療科目の診療制限や、病床の一部を休床しているところがある。良質な医療の提供や医業収益の確保を図るため、引き続き、医師、看護師等の安定的な確保に向けた諸方策を講ずる必要がある。

(4) 是正・改善を要する事項

定期監査を実施した結果、契約事務や各種手当に係る事務を中心に不適切な事務処理が多く確認された。これまでも、病院事業に対する指摘件数は多い状況が続いていることから、改善が必要である。

このため、事務担当者に対する研修の実施や事務指導の強化等により、適切な事務処理に努めるとともに、膨大となっている事務量を適正に処理するうえで、チェック体制等が十分であるかについて検討する必要がある。

第3 決算の概要

1 事業の概要について

(1) 病院等の設置状況

本県の病院事業は、県民の健康保持に必要な医療等を提供することを目的として、表3のとおり沖縄県病院事業の設置等に関する条例（昭和47年沖縄県条例第35号）第3条第2項の規定により設置された6病院及び同条第3項の規定により設置された19箇所の附属診療所のうち16箇所の附属診療所を運営してきた。

休止又は廃止に係る3診療所のうち、伊原間については親病院等から巡回診療を実施している。

表3 県立病院及び附属診療所の状況

病院名	病床数	附属診療所	休止又は廃止の附属診療所
北部病院	327	伊平屋、伊是名、安田、古宇利	安田、古宇利
中部病院	550	津堅	
南部医療センター・こども医療センター	434	久高、渡嘉敷、座間味、阿嘉、渡名喜、粟国、北大東、南大東	
宮古病院	277	多良間	
八重山病院	350	伊原間、大原、西表西部、小浜、波照間	伊原間
精和病院	250		
6病院	2,188床	19箇所	3箇所

(注) 宮古病院の病床数は、平成25年6月1日から条例改正により393床を277床へ変更している。

平成24年10月1日現在における本県及び全国の医療施設の状況は、表4及び表5のとおりである。

本県の医療施設に占める県立病院等の割合は、病院数が7.4%、病床数が12.4%となっている。

全国の医療施設に占める都道府県立病院の割合は、病院数が2.5%、病床数が3.7%となっており、本県は、全国に比較して県立病院が大きな役割を果たしている。

表4 県内医療施設における県立病院等の状況

(各年10月1日現在)

区分	病院				診療所			
	施設数		病床数		施設数		病床数	
	平成24年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度
県内医療施設	94	95	18,950	18,997	841	830	1,298	1,380
うち県立病院等	7	7	2,344	2,344	18	18	8	8
県立病院等の占める割合(%)	7.4	7.4	12.4	12.3	2.1	2.2	0.6	0.6
うち市町村立病院等	1	1	470	470	13	13	11	11
市町村立病院等の占める割合(%)	1.1	1.1	2.5	2.5	1.5	1.6	0.8	0.8

資料：厚生労働省「医療施設動態調査」

(注) 「県立病院等」には公立久米島病院、「市町村立病院等」には地方独立行政法人那覇市立病院が含まれる。

表5 全国の医療施設における県立病院等の状況

(平成24年10月1日現在)

区分	病院		診療所	
	施設数	病床数	施設数	病床数
全国医療施設	8,565	1,578,254	100,152	125,599
うち都道府県立病院等	216	57,956	242	150
都道府県立病院等の占める割合(%)	2.5	3.7	0.2	0.1
うち市町村立病院等	673	144,822	3,043	2,534
市町村立病院等の占める割合(%)	7.9	9.2	3.0	2.0

資料：厚生労働省「医療施設動態調査」

(2) 当初業務予定量と実績

病院事業では、地方公営企業法第24条第1項及び地方公営企業法施行令（昭和27年政令第403号）第17条第1項第1号の規定に基づき、予算において、患者数を業務予定量として定めている。

平成25年度において予定した患者数及び決算における実績は、表6のとおりである。

入院患者数は、全体では予定量より36,248人（5.1%）下回っている。

全病院において、実績が予定量を下回っている。

外来患者数は、全体では予定量より9,634人（1.2%）下回っている。

北部病院及び中部病院を除く各病院で実績が予定量を下回っている。

入院・外来患者の合計では、全体で予定量より45,882人（3.1%）下回っている。

中部病院を除く各病院で実績が予定量を下回っている。

表6 病院別当初予定量と実績の比較（平成25年度）

（単位：人、%）

区分 病院名	入 院			外 来			合 計		
	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減
北部病院	99,642	92,945	△ 6,697 (△6.7)	101,065	103,773	2,708 (2.7)	200,707	196,718	△ 3,989 (△2.0)
中部病院	195,358	186,761	△ 8,597 (△4.4)	210,089	225,096	15,007 (7.1)	405,447	411,857	6,410 (1.6)
南部医療センター・ こども医療センター	149,213	142,008	△ 7,205 (△4.8)	146,555	133,265	△ 13,290 (△9.1)	295,768	275,273	△ 20,495 (△6.9)
宮古病院	96,257	93,885	△ 2,372 (△2.5)	122,150	112,717	△ 9,433 (△7.7)	218,407	206,602	△ 11,805 (△5.4)
八重山病院	83,282	78,752	△ 4,530 (△5.4)	104,935	102,529	△ 2,406 (△2.3)	188,217	181,281	△ 6,936 (△3.7)
精和病院	86,961	80,114	△ 6,847 (△7.9)	37,674	35,443	△ 2,231 (△5.9)	124,635	115,557	△ 9,078 (△7.3)
診療所計	0	0	0	63,833	63,844	11 (0.0)	63,833	63,844	11 (0.0)
合計	710,713	674,465	△ 36,248 (△5.1)	786,301	776,667	△ 9,634 (△1.2)	1,497,014	1,451,132	△ 45,882 (△3.1)

（注）（ ）書きの数字は増減率である。

年度別当初予定量と実績の過去3年間の状況は、表7のとおりである。

表7 年度別当初予定量と実績の動向

（単位：人、%）

区分 年度	入 院			外 来			合 計		
	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減	予定量	実績	増減
平成23年度	692,125	689,789	△ 2,336 (△0.3)	799,138	778,496	△ 20,642 (△2.6)	1,491,263	1,468,285	△ 22,978 (△1.5)
平成24年度	701,405	674,367	△ 27,038 (△3.9)	788,416	782,856	△ 5,560 (△0.7)	1,489,821	1,457,223	△ 32,598 (△2.2)
平成25年度	710,713	674,465	△ 36,248 (△5.1)	786,301	776,667	△ 9,634 (△1.2)	1,497,014	1,451,132	△ 45,882 (△3.1)

(3) 施設の利用状況

施設の利用状況を見ると、平成25年度の入院患者延数は674,465人で、前年度に比較して98人(0.0%)増加している。外来患者延数は776,667人で、前年度に比較して6,189人(0.8%)減少している。

入院と外来を合わせた患者延数は1,451,132人で、前年度に比較して6,091人(0.4%)減少している。

患者数が減少した主な要因は、南部医療センター・こども医療センターにおいて、救急医不足による深夜の内科外来制限、眼科医の休職等による外来患者の減によるものである。

病床利用率は83.7%で、宮古病院の病床数の減等により、前年度の80.2%に比較して3.5ポイント増加している。

外来入院患者比率は115.2%で、前年度の116.1%に比較して0.9ポイント減少している。

表8 病院別施設の利用状況

病院名	年 度	入 院			外 来 患 者 延 数 (B)	計 (A) + (B)	1 日 平 均 患 者 数			外 来 入 院 患 者 比 率 (B) / (A)
		患 者 延 数 (A)	病 床 数	病 床 利 用 率			入 院	外 来	計	
北部病院	平成25年度	92,945	327	77.9	116,703	209,648	255	478	733	125.6
	平成24年度	94,028	327	78.8	117,118	211,146	258	478	736	124.6
	前年度比較	△ 1,083	0	△ 0.9	△ 415	△ 1,498	△ 3	0	△ 3	1.0
中部病院	平成25年度	186,761	550	93.0	228,007	414,768	512	935	1,447	122.1
	平成24年度	185,774	550	92.5	217,036	402,810	509	886	1,395	116.8
	前年度比較	987	0	0.5	10,971	11,958	3	49	52	5.3
南部医療センター・こども医療センター	平成25年度	142,008	434	89.6	161,195	303,203	389	661	1,050	113.5
	平成24年度	144,682	434	91.3	173,524	318,206	396	708	1,104	119.9
	前年度比較	△ 2,674	0	△ 1.7	△ 12,329	△ 15,003	△ 7	△ 47	△ 54	△ 6.4
宮古病院	平成25年度	93,885	277	86.8	118,193	212,078	257	484	741	125.9
	平成24年度	89,671	393	62.5	121,151	210,822	246	494	740	135.1
	前年度比較	4,214	△ 116	24.3	△ 2,958	1,256	11	△ 10	1	△ 9.2
八重山病院	平成25年度	78,752	350	61.6	117,126	195,878	216	480	696	148.7
	平成24年度	80,701	350	63.2	117,636	198,337	221	480	701	145.8
	前年度比較	△ 1,949	0	△ 1.6	△ 510	△ 2,459	△ 5	0	△ 5	2.9
精和病院	平成25年度	80,114	250	87.8	35,443	115,557	219	145	364	44.2
	平成24年度	79,511	250	87.1	36,391	115,902	218	149	367	45.8
	前年度比較	603	0	0.7	△ 948	△ 345	1	△ 4	△ 3	△ 1.6
合 計	平成25年度	674,465	2,188	83.7	776,667	1,451,132	1,848	3,183	5,031	115.2
	平成24年度	674,367	2,304	80.2	782,856	1,457,223	1,848	3,195	5,043	116.1
	前年度比較	98	△ 116	3.5	△ 6,189	△ 6,091	0	△ 12	△ 12	△ 0.9

(注) 外来患者数は、診療所の外来患者数を含む。

(4) 建設工事等

平成25年度の建設工事等は、次のとおりである。

ア 建設工事

- 中部病院がん化学療法センター・総合周産期センター整備・拡充事業（本体工事）
- 宮古病院研修医等宿舎確保事業（本体工事）
- 宮古病院救急出入口防風壁設置工事
- 八重山病院研修医等宿舎確保事業（本体工事）

イ 改良工事

- 八重山病院空調熱源設備改修工事
- 八重山病院非常用発電機取替工事
- 精和病院非常用ガスタービン発電設備改修工事

ウ 保存工事（1件100万円以上）

- 全身用X線コンピューター断層撮影装置管球交換（北部病院）
- 全身用X線コンピューター断層撮影装置管球交換（中部病院）
- 空冷ヒートホンプチラー修繕（南部医療センター・こども医療センター）
- 発電機修繕工事（宮古病院）
- デジタル血管造影X線撮影装置修繕（八重山病院）

他36点を整備した。

(5) 職員数

平成25年度の条例定数は2,654人で、前年度に比較して47人増加している。

平成25年度末の現員合計は2,611人で、前年度に比較して65人増加している。そのうち医師は332人で前年度に比較して24人の増、看護部門職員は1,757人で前年度に比較して27人増、医療技術員は330人で前年度に比較して27人増となっている。

病床100床当たり職員数（常時雇用する臨時職員を含む。）は、医師が23.9人で前年度に比較して2.3人の増、看護部門職員は100.1人で前年度に比較して13.7人の増となり、全職員計では151.3人で前年度に比較して18.6人の増となっている。

表9-1 条例定数

(単位：人)

平成25年度	平成24年度	対前年度 比較増減
2,654	2,607	47

表9-2 現員

(単位：人)

年 度	医 師	看護部門職員	医療技術員	事務職員及び その他職員	計
平成25年度	332	1,757	330	192	2,611
平成24年度	308	1,730	303	205	2,546
対前年度 比較増減	24	27	27	△ 13	65

(注) 診療所分を含む。

表10 病床100床当たり職員数（常時雇用する臨時職員を含む。）

(単位：人)

年 度	医 師	看護部門職員	医療技術員	事務職員及び その他職員	計
平成25年度	23.9	100.1	11.3	16.0 (7.4)	151.3
平成24年度	21.6	86.3	10.4	14.4 (6.9)	132.7
対前年度 比較増減	2.3	13.7	0.9	1.6 (0.5)	18.6
平成24年度 全国平均	15.7	76.0	10.8	19.0 (9.2)	121.5

(注) 1 本表における職員数は、年度末職員数に常時雇用する臨時職員（嘱託員）の換算数を加えたものである。

2 四捨五入との関係において、内訳の合計と計は必ずしも一致しない。

3 「事務職員及びその他職員」欄の()内の数字は、事務職員の再掲である。

2 決算諸表の概要について

(1) 決算報告書

予算額に対する決算額及び内容は、次のとおりである。

ア 収益的収入及び支出

収益的収入の予算額513億8,381万8,000円に対する決算額は486億6,121万8,095円であり、27億2,259万9,905円の減で、収入率は94.7%（前年度96.7%）である。

収益的支出の予算額513億527万5,000円に対する決算額は484億5,730万3,968円、翌年度繰越額1億1,609万7,000円で、不用額27億3,187万4,032円を生じ、執行率は94.4%（前年度94.0%）である。

表11 収益的収入の状況

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に比べ 決算額の増減	収入率 (B) / (A)
第1款 病院事業収益	円 51,383,818,000	円 48,661,218,095 (72,687,649)	△ 2,722,599,905	% 94.7
第1項 医業収益	46,066,241,000	43,449,272,936 (44,953,437)	△ 2,616,968,064	94.3
第2項 医業外収益	5,271,735,000	5,089,121,248 (27,504,195)	△ 182,613,752	96.5
第3項 特別利益	45,842,000	122,823,911 (230,017)	76,981,911	267.9

(注) 1 決算額の下段()書きは、仮受消費税及び地方消費税で内数である。

2 予算額(A)、決算額(B)は税込みである。

表12 収益的支出の状況

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	翌年度 繰越額	不用額	執行率 (B) / (A)
第1款 病院事業費用	円 51,305,275,000	円 48,457,303,968 (370,467,201)	116,097,000	2,731,874,032	% 94.4
第1項 医業費用	49,011,806,000	46,338,945,484 (363,655,737)	0	2,672,860,516	94.5
第2項 医業外費用	884,128,000	855,913,220 (0)	0	28,214,780	96.8
第3項 特別損失	1,399,341,000	1,262,445,264 (6,811,464)	116,097,000	20,798,736	90.2
第4項 予備費	10,000,000	0 (0)	0	10,000,000	0.0

(注) 1 決算額の下段()書きは、仮払消費税及び地方消費税で内数である。

2 予算額(A)、決算額(B)は税込みである。

イ 資本的収入及び支出

資本的収入の予算額37億1,974万3,000円に対する決算額は31億975万1,145円であり、6億999万1,855円の減で、収入率は83.6%（前年度99.6%）である。

これは主として、施設整備費及び資産購入費の執行減により、企業債や他会計負担金が減少したことによるものである。

資本的支出の予算額55億3,666万9,000円に対する決算額は49億1,038万6,927円、翌年度繰越額5億4,775万円で、不用額7,853万2,073円を生じ、執行率は88.7%（前年度99.6%）である。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額18億563万5,782円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額393万5,073円、過年度分損益勘定留保資金18億170万709円で補填している。

表13 資本的収入及び支出の状況

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に比べ 決算額の増減	収入率 (B) / (A)	
第1款 資本的収入	円 3,719,743,000	円 3,109,751,145	△ 609,991,855	% 83.6	
第1項 企業債	1,558,000,000	1,037,500,000	△ 520,500,000	66.6	
第2項 他会計負担金	2,137,425,000	2,054,386,480	△ 83,038,520	96.1	
第3項 国庫補助金	24,318,000	2,376,665	△ 21,941,335	9.8	
第4項 寄付金	0	15,488,000	15,488,000	皆増	
科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	翌年度繰越額	不用額	
第1款 資本的支出	円 5,536,669,000	円 4,910,386,927 (89,009,139)	円 547,750,000	円 78,532,073	% 88.7
第1項 建設改良費	2,457,232,000	1,869,465,997 (89,009,139)	547,750,000	40,016,003	76.1
第2項 企業債償還金	2,679,432,000	2,640,920,930	0	38,511,070	98.6
第3項 他会計からの 長期借入金償還金	400,003,000	400,000,000	0	3,000	100.0
第4項 無形固定資産	1,000	0	0	1,000	0.0
第5項 国庫補助返還金	1,000	0	0	1,000	0.0

(注) 決算額の下段()書きは、仮払消費税及び地方消費税で内数である。

表14 資本的収支不足額に対する補填財源

(単位：円)

資本的収入(決算額)	A	3,109,751,145
うち翌年度繰越財源	B	5,000,000
資本的支出(決算額)	C	4,910,386,927
収支不足額	D = (A - B) - C	△ 1,805,635,782
補填財源	G = E + F	1,805,635,782
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	E	3,935,073
過年度分損益勘定留保資金	F	1,801,700,709

ウ 一般会計からの繰入金

一般会計からの繰入総額は68億7,996万8,234円で、前年度に比較して5,243万8,289円(0.8%)減少している。

表15 一般会計からの繰入状況

区分	繰入の根拠等	平成25年度		平成24年度	対前年度比較	
		繰入基準額	決算額(A)	決算額(B)	(A)-(B)	増減率
医業収益 他負担金 合計	法第17条の2第1項第1号 救急医療確保経費	825,567,000	825,567,000	1,211,052,000	△385,485,000	△31.8
	小計	825,567,000	825,567,000	1,211,052,000	△385,485,000	△31.8
医業外収益 負担金交付金	法第17条の2第1項第2号 1. 高度医療増こう費 2. 結核増こう費 3. 精神増こう費 4. 附属診療所増こう費 5. 借入資本金利子償還金 6. へき地医療増こう費 7. 周産期医療増こう費 8. リハビリテーション増こう費 9. 小児医療増こう費	234,250,000 33,119,000 728,344,000 36,240,000 413,020,000 60,459,000 269,638,000 43,723,000 302,209,000	234,250,000 33,119,000 728,344,000 36,240,000 413,020,000 60,459,000 269,638,000 43,723,000 302,209,000	0 80,707,000 817,441,000 0 427,278,000 34,000,000 368,837,000 35,276,000 0	234,250,000 △47,588,000 △89,097,000 36,240,000 △14,258,000 26,459,000 △99,199,000 8,447,000 302,209,000	皆増 △59.0 △10.9 皆増 △3.3 77.8 △26.9 23.9 皆増
	小計	2,121,002,000	2,121,002,000	1,763,539,000	357,463,000	20.3
医業外収益 補助金 他会計	法第17条の3 1. 経営基盤強化対策経費 2. 基礎年金拠出金に要する経費 3. 会計制度対応に要する経費 4. 児童手当に要する経費 5. 公立病院特例債利息償還金 6. その他	654,876,000 399,368,000 8,946,000 174,817,000 — —	654,876,000 399,368,000 8,946,000 174,817,000 9,279,000 241,000,000	597,438,000 433,040,000 0 180,710,000 12,594,000 400,000,000	57,438,000 △33,672,000 8,946,000 △5,893,000 △3,315,000 △159,000,000	9.6 △7.8 皆増 △3.3 △26.3 △39.8
	感染症指定医療機関運営事業費補助金等	—	390,726,754	251,355,796	139,370,958	55.4
	小計	1,238,007,000	1,879,012,754	1,875,137,796	3,874,958	0.2
	収益的収入に係る繰入金合計	4,184,576,000	4,825,581,754	4,849,728,796	△24,147,042	△0.5
資本的収入 他負担金	法第17条の2第1項第2号 1. 借入資本金償還金補給 2. 建設改良費 3. その他	1,263,260,000 749,000 —	1,263,260,000 749,000 0	1,309,119,000 2,270,000 1,000	△45,859,000 △1,521,000 △1,000	△3.5 △67.0 皆減
	地域医療再生臨時特例基金事業等	—	790,377,480	771,287,727	19,089,753	2.5
	資本的収入に係る繰入金合計	1,264,009,000	2,054,386,480	2,082,677,727	△28,291,247	△1.4
	繰入金合計	5,448,585,000	6,879,968,234	6,932,406,523	△52,438,289	△0.8

(注) 法は、地方公営企業法である。

区 分		平成25年度	平成24年度	対前年度増減	平成24年度 全国平均
1床当たり 繰入額 (千円)	収益的収入	2,205	2,105	100	3,723
	資本的収入	939	904	35	1,158
	計	3,144	3,009	135	4,881
他会計繰入金(収益的収入分)対標準財政規模比率(%)		1.366	1.359	0.007	0.852
他会計繰入金(資本的収入分)対標準財政規模比率(%)		0.582	0.584	△0.002	0.358
他会計繰入金(収益的収入分)対医業収益比率(%)		11.4	11.4	0.0	29.8

(注) 標準財政規模は、平成25年度は353,277,403千円、平成24年度は356,790,840千円である。

(ア) 収益的収入に係る繰入金

収益的収入として一般会計から繰り入れた額は、48億2,558万1,754円で、前年度に比較して2,414万7,042円（0.5%）減少している。

内訳で見ると、地方公営企業法第17条の2第1項第1号（その性質上公営企業の収入をもって充てることが適当でない経費）の負担金が3億8,548万5,000円（31.8%）減少し、同項第2号（公営企業の性質上一般会計が一部負担する必要がある経費）の負担金交付金が3億5,746万3,000円（20.3%）増加した。

同法第17条の3（特別の理由により一般会計から補助するもの）等の補助金は387万4,958円（0.2%）増加している。

(イ) 資本的収入に係る繰入金

資本的収入として一般会計から繰り入れた額は、20億5,438万6,480円で、借入資本金償還金補給の減等により、前年度に比較して2,829万1,247円（1.4%）減少している。

(ウ) 1床当たり繰入額

収益的収入に係る1床当たり繰入額は、220万5,000円で、全国平均372万3,000円（平成24年度）に比較して151万8,000円少ない。

資本的収入に係る1床当たり繰入額は、93万9,000円で、全国平均115万8,000円（平成24年度）に比較して21万9,000円少ない。

収益的収入及び資本的収入合計額に対する1床当たり繰入額は、314万4,000円で、全国平均488万1,000円（平成24年度）に比較して173万7,000円少ない。

(エ) 他会計繰入金対標準財政規模比率

県の標準財政規模に対する収益的収入に係る他会計繰入金の比率は、1.366%となっており、全国平均の0.852%（平成24年度）を上回っている。また、資本的収入に係る他会計繰入金の比率は0.582%で、全国平均の0.358%（平成24年度）を上回っている。

(オ) 他会計繰入金(収益的収入分)対医業収益比率

医業収益に対する収益的収入に係る他会計繰入金の比率は11.4%で、全国平均29.8%（平成24年度）を下回っている。

(2) 損益計算書

ア 経営成績

事業の経営成績は、表16のとおりである。

表16 比較損益計算書

科 目	平成25年度		平成24年度		対前年度比較	
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
医業収益		円 %		円 %		%
入院収益	43,404,319,499	89.3	42,410,549,730	90.0	993,769,769	2.3
外来収益	32,889,944,708	67.7	31,731,084,077	67.3	1,158,860,631	3.7
診療所収益	8,499,947,167	17.5	8,305,304,206	17.6	194,642,961	2.3
その他医業収益	597,687,432	1.2	585,471,381	1.2	12,216,051	2.1
医業費用	1,416,740,192	2.9	1,788,690,066	3.8	△ 371,949,874	△ 20.8
給与費	45,975,289,747	94.1	44,266,953,185	96.3	1,708,336,562	3.9
材料費	27,589,390,813	56.5	27,367,884,699	59.5	221,506,114	0.8
経費	9,352,512,758	19.1	8,821,880,953	19.2	530,631,805	6.0
減価償却費	6,732,629,544	13.8	6,075,597,284	13.2	657,032,260	10.8
資産減耗費	1,968,051,582	4.0	1,743,566,843	3.8	224,484,739	12.9
研究研修費	150,242,385	0.3	93,360,702	0.2	56,881,683	60.9
医業損失	182,462,665	0.4	164,662,704	0.4	17,799,961	10.8
医業外収益	2,570,970,248	-	1,856,403,455	-	714,566,793	38.5
受取利息配当金	5,061,617,053	10.4	4,632,156,454	9.8	429,460,599	9.3
他会計補助金	3,449,421	0.0	6,180,394	0.0	△ 2,730,973	△ 44.2
国庫補助金	1,879,012,754	3.9	1,875,137,796	4.0	3,874,958	0.2
負担金交付金	425,544,335	0.9	435,421,399	0.9	△ 9,877,064	△ 2.3
その他医業外収益	2,121,002,000	4.4	1,763,539,000	3.7	357,463,000	20.3
医業外費用	632,608,543	1.3	551,877,865	1.2	80,730,678	14.6
支払利息	1,608,533,282	3.3	1,514,154,671	3.3	94,378,611	6.2
繰延勘定償却	638,785,198	1.3	652,731,096	1.4	△ 13,945,898	△ 2.1
雑損失	105,008,742	0.2	76,532,868	0.2	28,475,874	37.2
経常利益	864,739,342	1.8	784,890,707	1.7	79,848,635	10.2
特別利益	882,113,523	-	1,261,598,328	-	△ 379,484,805	△ 30.1
固定資産売却益	122,593,894	0.3	98,721,747	0.2	23,872,147	24.2
過年度損益修正益	1,794,905	0.0	0	0.0	1,794,905	皆増
その他特別利益	86,650,137	0.2	56,119,329	0.1	30,530,808	54.4
特 別 損 失	34,148,852	0.1	42,602,418	0.1	△ 8,453,566	△ 19.8
固定資産売却損	1,255,633,800	2.6	180,469,588	0.4	1,075,164,212	595.8
臨時損失	0	0.0	149,545	0.0	△ 149,545	皆減
過年度損益修正損	1,057,774,027	2.2	0	0.0	1,057,774,027	皆増
病院事業収益	48,588,530,446	100.0	47,141,427,931	100.0	1,447,102,515	3.1
病院事業費用	48,839,456,829	100.0	45,961,577,444	100.0	2,877,879,385	6.3
当年度純損失	250,926,383	-	△ 1,179,850,487	-	1,430,776,870	△ 121.3
前年度繰越欠損金	16,768,231,184	-	17,948,081,671	-	△ 1,179,850,487	△ 6.6
当年度未処理欠損金	17,019,157,567	-	16,768,231,184	-	250,926,383	1.5

(注) 1 「構成比」欄は、四捨五入の関係上、内訳の合計と計数が一致しない場合がある。

2 「病院事業収益」 = 「医業収益」 + 「医業外収益」 + 「特別利益」

3 「病院事業費用」 = 「医業費用」 + 「医業外費用」 + 「特別損失」

平成25年度の経営成績は、病院事業収益485億8,853万446円に対し、病院事業費用は488億3,945万6,829円で、差引き2億5,092万6,383円の純損失となっている。

これを項目別にみると、医業収益434億431万9,499円に対し、医業費用は459億7,528万9,747円で、差引き25億7,097万248円の医業損失となっている。

医業外収益50億6,161万7,053円に対して、医業外費用は16億853万3,282円で、差引き34億5,308万3,771円の利益となり、これと医業損失を合計した経常利益は8億8,211万3,523円となっている。

特別利益1億2,259万3,894円に対して、特別損失は12億5,563万3,800円で、差引き11億3,303万9,906円の損失となっている。これと経常利益を合計した額2億5,092万6,383円が、当年度の純損失となっている。

平成25年度は収益が増加したものの、費用が収益を上回って増加したことから、前年度の純利益11億7,985万487円に比較して14億3,077万6,870円の減少となり、前年度繰越欠損金と合わせた当年度未処理欠損金は、170億1,915万7,567円となっている。

病院事業費用に対する病院事業収益の割合(総収支比率)は99.5%で、前年度の102.6%に比較して3.1ポイント減少している。

医業費用に対する医業収益の割合(医業収支比率)は94.4%で、前年度の95.8%に比較して1.4ポイント減少している。

各科目的動向は次のとおりである。

(7) 医業収益

入院収益は、患者1人当たりの診療単価の増等により、前年度に比較して11億5,886万631円(3.7%)増加している。

総収益に占める入院収益の割合は、当年度67.7%(前年度67.3%)となっており、入院収益の動向が収益全体に与える影響は大きい。

外来収益は、患者1人当たりの診療単価の増により、前年度に比較して1億9,464万2,961円(2.3%)増加している。

診療所収益は、前年度に比較して1,221万6,051円(2.1%)増加している。

その他医業収益は、前年度に比較して3億7,194万9,874円(20.8%)減少している。

これらの結果、医業収益は434億431万9,499円となり、前年度に比較して9億9,376万9,769円(2.3%)増加している。

(4) 医業外収益

医業外収益は、負担金交付金等が増加したことから、50億6,161万7,053円となり、前年度に比較して4億2,946万599円(9.3%)増加している。

(ウ) 特別利益

特別利益は、過年度損益修正益等の増により、1億2,259万3,894円となり、前年度に比較して2,387万2,147円（24.2%）増加している。

(イ) 医業費用

給与費は、給料、手当等の増により、前年度に比較して2億2,150万6,114円（0.8%）増加している。

材料費は、薬品費、診療材料費等の増により、前年度に比較して5億3,063万1,805円（6.0%）増加している。

経費は、委託料、修繕費等の増により、前年度に比較して6億5,703万2,260円（10.8%）増加している。

減価償却費は、前年度に比較して2億2,448万4,739円（12.9%）増加している。

これらの結果、医業費用は459億7,528万9,747円となり、前年度に比較して17億833万6,562円（3.9%）増加している。

(オ) 医業外費用

医業外費用は、雑損失や控除対象外消費税償却の増により、16億853万3,282円となり、前年度に比較して9,437万8,611円（6.2%）増加している。

(カ) 特別損失

特別損失は、宮古病院における旧病院の建物等の除却に伴う臨時損失の増により、12億5,563万3,800円となり、前年度に比較して10億7,516万4,212円（595.8%）増加している。

イ 病院別の経営状況

平成25年度における病院別の経営状況は、次のとおりである（後掲別表2参照）。

宮古病院を除く5病院で純利益を計上しているが、そのうち中部病院、南部医療センター・こども医療センター及び精和病院で純利益が減少している。

(ア) 北部病院

病院事業収益は57億7,905万6,392円で、前年度に比較して3億4,719万446円（6.4%）増加している。

医業収益は外来収益等の増により、前年度に比較して2.4%増加している。

医業外収益は、負担金交付金等の増により、前年度に比較して66.8%増加している。

病院事業費用は55億7,822万5,355円で、前年度に比較して670万9,584円（0.1%）増加している。

この結果、当年度は2億83万1,037円の純利益となり、前年度の純損失1億3,964万9,825円に比較して3億4,048万862円増加している。

総収支比率は103.6%で、前年度に比較して6.1ポイント増加し、医業収支比率も96.8%で、前年度に比較して2.3ポイント増加している。

(イ) 中部病院

病院事業収益は152億1,365万7,638円で、前年度に比較して3億2,079万8,770円（2.2%）増加している。

医業収益は入院収益等の増により、前年度に比較して2.3%増加している。

医業外収益は、ほぼ横ばいとなっている。

病院事業費用は146億9,817万8,909円で、給与費等の増により前年度に比較して5億6,602万5,842円（4.0%）増加している。

この結果、当年度は5億1,547万8,729円の純利益となり、前年度の7億6,070万5,801円に比較して2億4,522万7,072円減少している。

総収支比率は103.5%で、前年度に比較して1.9ポイント減少し、医業収支比率も100.1%で、前年度に比較して2.1ポイント減少している。

(ウ) 南部医療センター・こども医療センター

病院事業収益は144億4,108万7,000円で、前年度に比較して8,716万3,235円（0.6%）増加している。

医業収益は、入院収益等の増により、前年度に比較して0.4%増加している。

医業外収益は、他会計補助金等の増により、前年度に比較して0.5%増加している。

病院事業費用は140億6,035万2,986円で、材料費等の増により前年度に比較して1億4,955万9,641円（1.1%）増加している。

この結果、当年度は3億8,073万4,014円の純利益となり、前年度の4億4,313万420円に比較して6,239万6,406円減少している。

総収支比率は102.7%で、前年度に比較して0.5ポイント減少し、医業収支比率も97.1%で、前年度に比較して0.5ポイント減少している。

(イ) 宮古病院

病院事業収益は57億4,182万8,075円で、前年度に比較して6億1,655万4,273円(12.0%)増加している。

医業収益は、入院収益等の増により、前年度に比較して8.9%増加している。

医業外収益は、負担金交付金等の増により、前年度に比較して35.8%増加している。

病院事業費用は69億8,715万9,580円で、特別損失等の増により、前年度に比較して20億1,227万9,241円(40.4%)増加している。

この結果、当年度は12億4,533万1,505円の純損失となり、前年度の純利益1億5,039万3,463円に比較して13億9,572万4,968円減少している。

総収支比率は82.2%で、前年度に比較して20.8ポイント減少し、医業収支比率も86.7%で、前年度に比較して7.5ポイント減少している。

(オ) 八重山病院

病院事業収益は51億2,204万8,769円で、前年度に比較して1億5,541万9,483円(3.1%)増加している。

医業収益は、外来収益等の増により、前年度に比較して1.7%増加している。

医業外収益は、負担金交付金の増により、前年度に比較して12.6%増加している。

病院事業費用は48億1,440万4,050円で、経費等の増により前年度に比較して1億549万6,942円(2.2%)増加している。

この結果、当年度は3億764万4,719円の純利益となり、前年度の2億5,772万2,178円に比較して4,992万2,541円増加している。

総収支比率は106.4%で、前年度に比較して0.9ポイント増加し、医業収支比率も93.9%で、前年度に比較して0.4ポイント増加している。

(カ) 精和病院

病院事業収益は21億9,380万5,689円で、前年度に比較して9,826万8,428円(4.3%)減少している。

医業収益は、入院収益等の増により、前年度に比較して1.0%増加している。

医業外収益は、負担金交付金等の減により、前年度に比較して17.6%減少している。

病院事業費用は21億6,595万8,883円で、給与費等の減により前年度に比較して1,676万127円(0.8%)減少している。

この結果、当年度は2,784万6,806円の純利益となり、前年度の1億935万5,107円に比較して8,150万8,301円減少している。

総収支比率は101.3%で、前年度に比較して3.7ポイント減少し、医業収支比率は77.9%で、前年度に比較して1.2ポイント増加している。

ウ 主な経営指標

平成25年度の主な経営指標は、表17のとおりである。

表17 経営指標

区分		平成25年度	平成24年度	対前年度 増減	平成24年度 全国平均
病床利用率 (%) (入院患者延数／延病床数×100)		83.7	80.2	3.5	74.5
外来入院患者比率 (%) (外来患者総数／入院患者総数×100)		115.2	116.1	△ 0.9	129.8
職員 1人 1日当たり患者数 (人)	医 師	入 院	3.5	3.8	△ 0.3 4.5
		外 来	4.1	4.4	△ 0.3 5.8
	看護部門	入 院	1.0	1.0	0.0 1.0
		外 来	1.1	1.1	0.0 1.3
患者 1人 1日当たり診療収入、 医業収益、医業費用 (円)	診療収入	入 院	48,764	47,053	1,711 47,112
		外 来	11,714	11,357	357 13,531
	医業収益 (A)		29,911	29,104	807 29,973
	医業費用 (B)		31,682	30,378	1,304 33,357
	差 引 (A) - (B)		△ 1,771	△ 1,274	△ 497 △ 3,384
職員 1人 1日当たり診療収入 (円)	医 師		220,603	230,326	△ 9,723 288,359
	看護部門		59,396	59,465	△ 69 62,740
医業収益に対する職員給与費 (%)		62.9	63.8	△ 0.9	56.9
100床当たり職員数 (人)		151.3	132.7	18.6	121.5
総収益対総費用比率(総収支比率) (%)		99.5	102.6	△ 3.1	100.6
医業収益対医業費用比率(医業収支比率) (%)		94.4	95.8	△ 1.4	89.9

(7) 病床利用率

病床利用率は83.7%で、前年度に比較して3.5ポイント増加している。平成24年度の全国平均は74.5%となっている。

(1) 外来入院患者比率

外来入院患者比率は115.2%で、前年度に比較して0.9ポイント減少している。平成24年度の全国平均は129.8%となっている。

(2) 職員 1人 1日当たり患者数

医師は、前年度に比較して入院患者数0.3人、外来患者数0.3人、ともに減少している。

看護部門は、入院患者数外来患者数ともに前年度と同数となっている。

(イ) 患者1人1日当たり診療収入等

患者1人1日当たり診療収入は、入院48,764円、外来11,714円となっており、ともに前年度より増加している。

また、患者1人1日当たりの医業収益29,911円、医業費用31,682円は、ともに前年度より増加しており、医業収益と医業費用の差額は拡大している。

(オ) 職員1人1日当たり診療収入

職員1人1日当たり診療収入について、医師は前年度より9,723円減少しており、看護部門は69円減少している。

(カ) 医業収益に対する職員給与費

医業収益に対する職員給与費の割合は62.9%で、前年度に比較して0.9ポイント減少している。平成24年度の全国平均は56.9%となっている。

(キ) 100床当たり職員数

100床当たり職員数は151.3人で、前年度に比較して18.6人増加している。平成24年度の全国平均は121.5人となっている。

(ク) 総収益対総費用比率等

総収益対総費用比率（総収支比率）は99.5%で、前年度に比較して3.1ポイント減少している。平成24年度の全国平均は100.6%となっている。

医業収益対医業費用比率（医業収支比率）は94.4%で、前年度に比較して1.4ポイント減少している。平成24年度の全国平均は89.9%となっている。

(3) 剰余金計算書

剰余金計算書については、表18のとおりである。各項目については下記のとおりである。

ア 資本金

資本金のうち、自己資本金の当年度末残高は18億7,858万4,732円で前年度末から変動がない。

借入資本金は、当年度中、企業債発行により10億3,750万円増加し、企業債償還により20億4,492万3,746円減少したため、当年度変動額は10億742万3,746円の減となった。前年度末残高に当年度変動額を加えた当年度末残高は314億6,747万4,093円となっている。

イ 資本剰余金

資本剰余金は、前年度末残高459億4,626万2,111円に対し、当年度変動額が3億4,083万3,128円減少したため、当年度末残高は456億542万8,983円となっている。

ウ 利益剰余金

利益剰余金は、前年度未処理欠損金が167億6,823万1,184円あり、当該欠損金は未処理のまま当年度に繰り越され、さらに当年度は2億5,092万6,383円の純損失が生じたため、当年度末の未処理欠損金は170億1,915万7,567円となっている。

エ 資本合計

資本合計について、当年度変動額は、資本金、資本剰余金及び利益剰余金ともに減少したことから15億9,918万3,257円の減となっている。前年度末残高に当年度変動額を加えた当年度末残高は619億3,233万241円となっている。

(4) 欠損金処理計算書

欠損金処理計算書については、表19のとおりである。

当年度未処理欠損金170億1,915万7,567円は、全額を翌年度へ繰り越している。

表18 剰余金計算書

(単位:円)

	資本金		剰余金								資本合計	
	自己 資本金	借入 資本金	資本剰余金						利益剰余金			
			受贈財産 評価額	寄付金	他会計 負担金	他会計 補助金	国庫 補助金	資本 剰余金 合計	未処理 欠損金	利益 剰余金 合計		
前年度末 残高	1,878,584,732	32,474,897,839	934,102,902	19,109,904	18,017,994,530	9,874,519,344	17,100,535,431	45,946,262,111	△ 16,768,231,184	△ 16,768,231,184	63,531,513,498	
前年度 処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
議会の議 決による処 分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
減債積 立金の 積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
処分後 残高	1,878,584,732	32,474,897,839	934,102,902	19,109,904	18,017,994,530	9,874,519,344	17,100,535,431	45,946,262,111	△ 16,768,231,184	△ 16,768,231,184	63,531,513,498	
当年度 変動額	0	△ 1,007,423,746	△ 6,733,474	15,004,249	1,407,748,602	△ 38,392	△ 1,756,814,113	△ 340,833,128	△ 250,926,383	△ 250,926,383	△ 1,599,183,257	
除却損への 補填 (条例第6条 による処分)	0	0	△ 7,515,176	0	△ 112,155,137	0	△ 231,513,484	△ 351,183,797	0	0	△ 351,183,797	
受入	0	0	1,205,452	15,488,000	0	0	0	16,693,452	0	0	16,693,452	
企業債 の発行	0	1,037,500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,037,500,000	
企業債 の償還	0	△ 2,044,923,746	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 2,044,923,746	
負担金 の受入	0	0	0	0	2,054,386,480	0	0	2,054,386,480	0	0	2,054,386,480	
その他	0	0	△ 423,750	0	△ 498,709,193	0	△ 1,527,606,610	△ 2,026,739,553	0	0	△ 2,026,739,553	
補助金 の受入	0	0	0	0	0	0	2,376,665	2,376,665	0	0	2,376,665	
補助金 の返納	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特定収入 消費税の 圧縮	0	0	0	△ 483,751	△ 35,773,548	△ 38,392	△ 70,684	△ 36,366,375	0	0	△ 36,366,375	
当年度 純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 250,926,383	△ 250,926,383	△ 250,926,383	
当年度末 残高	1,878,584,732	31,467,474,093	927,369,428	34,114,153	19,425,743,132	9,874,480,952	15,343,721,318	45,605,428,983	△ 17,019,157,567	△ 17,019,157,567	61,932,330,241	

(注) 沖縄県病院事業の設置等に関する条例(昭和47年条例第35号)

表19 欠損金処理計算書

(単位:円)

	資本金		資本剰余金	未処理欠損金
	自己資本金	借入資本金		
当 年 度 末 残 高	1,878,584,732	31,467,474,093	45,605,428,983	△ 17,019,157,567
議会の議決による処分額	0	0	0	0
減債積立金	0	0	0	0
処 分 後 残 高	1,878,584,732	31,467,474,093	45,605,428,983	(繰越欠損金) △ 17,019,157,567

(5) 貸借対照表

ア 財政状態

事業の財政状態は、表20のとおりである。

表20 比較貸借対照表

科 目	区 分		平成25年度		平成24年度		対前年度比較	
			金額(A)	構成比	金額(B)	構成比	(A)-(B)	増減率
固 定 資 産			円	%	円	%	円	%
有 形 固 定 資 産	49,981,209,760	70.0	53,599,760,754	70.1	△ 3,618,550,994	△ 6.8		
土 地	49,968,606,216	70.0	53,587,157,210	70.1	△ 3,618,550,994	△ 6.8		
建 物	4,588,442,289	6.4	4,588,442,289	6.0		0	0.0	
建物減価償却累計額	48,429,136,920	67.8	53,148,885,888	69.5	△ 4,719,748,968	△ 8.9		
構 築 物	△ 13,734,181,140	△ 19.2	△ 14,899,282,945	△ 19.5	1,165,101,805	△ 7.8		
構築物減価償却累計額	1,932,198,680	2.7	2,071,977,324	2.7	△ 139,778,644	△ 6.7		
器 械 備 品	△ 947,038,457	△ 1.3	△ 967,692,521	△ 1.3	20,654,064	△ 2.1		
器 械 備 品 減 価 償 却 累 計	19,549,647,796	27.4	21,986,814,622	28.7	△ 2,437,166,826	△ 11.1		
車 両	△ 10,285,722,793	△ 14.4	△ 12,392,416,550	△ 16.2	2,106,693,757	△ 17.0		
車両減価償却累計額	42,678,803	0.1	44,309,981	0.1	△ 1,631,178	△ 3.7		
建 設 仮 勘 定	△ 21,278,569	0.0	△ 23,900,569	0.0	2,622,000	△ 11.0		
その他の有形固定資産	412,622,687	0.6	27,919,691	0.0	384,702,996	1,377.9		
その他の有形固定資産	2,100,000	0.0	2,100,000	0.0		0	0.0	
無 形 固 定 資 産	12,603,544	0.0	12,603,544	0.0		0	0.0	
電 話 加 入 権	8,395,344	0.0	8,395,344	0.0		0	0.0	
モ デ ム 加 入 権	4,208,200	0.0	4,208,200	0.0		0	0.0	
流 動 資 産	20,600,007,734	28.8	21,988,556,879	28.7	△ 1,388,549,145	△ 6.3		
現 金 預 金	8,732,114,492	12.2	10,814,283,097	14.1	△ 2,082,168,605	△ 19.3		
未 収 金	11,274,573,771	15.8	10,599,808,192	13.9	674,765,579	6.4		
貯 藏 品	585,928,566	0.8	567,091,956	0.7	18,836,610	3.3		
前 払 費 用	1,292,730	0.0	2,006,246	0.0	△ 713,516	△ 35.6		
前 払 金	1,098,175	0.0	367,388	0.0	730,787	198.9		
そ の 他 流 動 資 産	5,000,000	0.0	5,000,000	0.0		0	0.0	
緑 延 勘 定	844,664,467	1.2	900,965,518	1.2	△ 56,301,051	△ 6.2		
控除対象外消費税額	844,664,467	1.2	900,965,518	1.2	△ 56,301,051	△ 6.2		
資 産 合 計	71,425,881,961	100.0	76,489,283,151	100.0	△ 5,063,401,190	△ 6.6		

科 目	区 分		平成25年度		平成24年度		対前年度比較	
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比	(A) - (B)	増減率		
固 定 負 債	円	%	円	%	円	%		
企 業 債	4,795,245,309	6.7	5,826,959,293	7.6	△ 1,031,713,984	△ 17.7		
他 会 計 借 入 金	1,193,059,580	1.7	1,789,056,764	2.3	△ 595,997,184	△ 33.3		
引 当 金	3,600,000,000	5.0	4,000,000,000	5.2	△ 400,000,000	△ 10.0		
流 動 負 債	2,185,729	0.0	37,902,529	0.0	△ 35,716,800	△ 94.2		
未 払 金	4,698,306,411	6.6	7,130,810,360	9.3	△ 2,432,503,949	△ 34.1		
前 受 金	4,500,413,164	6.3	6,918,188,164	9.0	△ 2,417,775,000	△ 34.9		
そ の 他 流 動 負 債	0	0.0	40,001	0.0	△ 40,001	皆減		
負 債 合 計	197,893,247	0.3	212,582,195	0.3	△ 14,688,948	△ 6.9		
資 本 金	9,493,551,720	13.3	12,957,769,653	16.9	△ 3,464,217,933	△ 26.7		
資 本 本 金	33,346,058,825	46.7	34,353,482,571	44.9	△ 1,007,423,746	△ 2.9		
自 己 資 本 金	1,878,584,732	2.6	1,878,584,732	2.5	0	0.0		
借 入 資 本 金	31,467,474,093	44.1	32,474,897,839	42.5	△ 1,007,423,746	△ 3.1		
企 業 債	31,467,474,093	44.1	32,474,897,839	42.5	△ 1,007,423,746	△ 3.1		
剩 余 金	28,586,271,416	40.0	29,178,030,927	38.1	△ 591,759,511	△ 2.0		
資 本 剩 余 金	45,605,428,983	63.9	45,946,262,111	60.1	△ 340,833,128	△ 0.7		
受 贈 財 産 評 価 額	927,369,428	1.3	934,102,902	1.2	△ 6,733,474	△ 0.7		
寄 附 金	34,114,153	0.0	19,109,904	0.0	15,004,249	78.5		
他 会 計 負 担 金	19,425,743,132	27.2	18,017,994,530	23.6	1,407,748,602	7.8		
他 会 計 補 助 金	9,874,480,952	13.8	9,874,519,344	12.9	△ 38,392	△ 0.0		
国 庫 補 助 金	15,343,721,318	21.5	17,100,535,431	22.4	△ 1,756,814,113	△ 10.3		
利 益 剩 余 金	△ 17,019,157,567	△ 23.8	△ 16,768,231,184	△ 21.9	△ 250,926,383	1.5		
当 年 度 未 处 理 欠 損 金	17,019,157,567	23.8	16,768,231,184	21.9	250,926,383	1.5		
資 本 合 計	61,932,330,241	86.7	63,531,513,498	83.1	△ 1,599,183,257	△ 2.5		
負 債 資 本 合 計	71,425,881,961	100.0	76,489,283,151	100.0	△ 5,063,401,190	△ 6.6		

(注) 「構成比」欄は、四捨五入の関係上、内訳の合計と計数が一致しない場合がある。

平成25年度末の資産合計及び負債資本合計は、それぞれ714億2,588万1,961円で、前年度に比較して6.6%減少している。

資産は、主に宮古病院における旧病院の建物の減による固定資産の減少や、現金・預金の減による流動資産の減少により、資産合計は減少している。

負債は、未払金等の減により、負債合計は減少している。

資本金及び剰余金ともに減少し、資本合計は前年度に比較して2.5%減少し、619億3,233万241円となっている。

各科目の動向は、次のとおりである。

(ア) 固定資産

固定資産は499億8,120万9,760円となり、前年度に比較して36億1,855万994円(6.8%)減少している。

これは主として、宮古病院における旧病院の建物の減により、建物が47億1,974万8,968円減少したことによるものである。

(イ) 流動資産

流動資産は206億7,734円で、前年度に比較して13億8,854万9,145円(6.3%)減少している。

これは主として、現金預金が20億8,216万8,605円(19.3%)減少したことによるものである。

(ウ) 繰延勘定

繰延勘定は8億4,466万4,467円で、前年度に比較して5,630万1,051円(6.2%)減少している。

(エ) 固定負債

固定負債は47億9,524万5,309円で、前年度に比較して10億3,171万3,984円(17.7%)減少している。

これは、公立病院特例債の償還により、企業債が減少したことなどによるものである。

(オ) 流動負債

流動負債は46億9,830万6,411円で、前年度に比較して24億3,250万3,949円(34.1%)減少している。

これは主として、未払金が24億1,777万5,000円減少したことによるものである。

(カ) 資本金

資本金は333億4,605万8,825円で、前年度に比較して10億742万3,746円（2.9%）減少している。

これは、企業債の償還により借入資本金が減少したことによるものである。

(キ) 剰余金

剰余金は285億8,627万1,416円で、前年度に比較して5億9,175万9,511円（2.0%）減少している。

これは、資本剰余金が3億4,083万3,128円（0.7%）減少し、当年度未処理欠損金が2億5,092万6,383円増加したことによるものである。

3 資金収支について

資金収支の状況は、別表4「資金収支表」のとおりである。

当年度は、受入れ資金総額が、前年度からの繰越金108億1,428万3,097円を含めて648億6,792万1,900円、支出総額が561億3,580万7,408円で、差引き87億3,211万4,492円の残高となっている。

この残高の内訳は、手持ち現金が364万397円、預金が87億2,847万4,095円で、預金の残高は取扱金融機関の残高証明書と一致している。

資金の管理運用について、定期性預金で運用した結果、運用収入は344万9,421円で、前年度に比較して273万973円減少している。

なお、年度途中における一時的な資金不足を補うため、平成25年度予算で一時借入金の限度額35億円を定めているが、借入れは行われていない。

別 表

別表 1

経営分析比率表

項 目	算 式	平 成 25 年 度		24年度		対前年度 増 減	24年度 全国平均 %
		計 算 額	(単位:円)	比 率	%		
(1) 自己資本構成比率	自己資本(注1) 総資本(注2) × 100	1,878,584,732 71,425,881,961	+ 28,586,271,416 × 100	42.7	40.6	2.1	32.6
(2) 固定資産対長期資本比率	固定資産(注3) 長期資本(注3) × 100	49,981,209,760 66,727,575,550	× 100	74.9	77.3	△ 2.4	82.8
(3) 固定比率	固定資産 自己資本 × 100	49,981,209,760 1,878,584,732	+ 28,586,271,416 × 100	164.1	172.6	△ 8.5	233.3
(4) 流動比率	流动資産 流动負債 × 100	20,600,007,734 4,698,306,411	× 100	438.5	308.4	130.1	270.4
(5) 当座比率	現金預金+未収金 流动負債 × 100	8,732,114,492 4,698,306,411	+ 11,274,573,771 × 100	425.8	300.3	125.5	257.2
(6) 自己資本回転率	(期首自己資本+期末自己資本)÷2 医業収益	(31,056,615,659 43,404,319,499	+ 30,464,856,148)÷2	1.41	1.46	△ 0.05	1.56
回転率	医業収益 (期首固定資産+期末固定資産)÷2	43,404,319,499 (53,599,760,754 + 49,981,209,760)÷2	0.84	0.83	0.01	0.67	
(7) 固定資産回転率	医業収益 (期首流動資産+期末流動資産)÷2	43,404,319,499 (21,988,556,879 + 20,600,007,734)÷2	0.04	2.12	△ 0.08	2.35	
(8) 流動資産回転率	医業収益 (期首未収金+期末未収金)÷2	43,404,319,499 (10,599,808,192 + 11,274,573,771)÷2	3.97	4.05	△ 0.08	5.72	
(9) 未収金回転率	当年度純利益 (期首総資本+期末総資本)÷2	△ 250,966,383 (76,489,283,151 + 71,425,881,961)÷2	× 100	△ 0.34	1.64	△ 1.98	1.73
(10) 総資本利益率	総収益 総費用 × 100	48,588,530,446 48,839,456,829	× 100	99.5	102.6	△ 3.1	100.6
損益に關する各種比率	医業収益 医業費用 × 100	43,404,319,499 45,975,289,747	× 100	94.4	95.8	△ 1.4	89.9
(13) 職員一人一日当り収入 (医師) (看護部門)	入院外来収益 年延職員数	41,987,579,307 190,331		220,603	230,326	△ 9,723	288,359
(14) 職員一人一日当り収入 (医師) (看護部門)	入院外来収益 年延職員数	41,987,579,307 706,904		59,396	59,465	△ 69	62,740
(15) 患者一人一日当り薬品費 比	薬品費(注4) 年延入院外来患者数	3,854,035,086 1,451,132		円	円	円	円
(16) 医療材料費の割合	医療材料費(注5) 医業収益	9,031,816,244 43,404,319,499	× 100	2,656 2,419	2,419	237	3,673

(注) 1 自己資本 = 自己資金 + 剰余金 = 1,878,584,732円 + 28,586,271,416円 = 30,464,856,148円

2 総資本 = 負債資本合計 = 71,425,881,961円

3 長期資本 = 資本金+剰余金+固定負債 = 33,346,058,825円 + 28,586,271,416円 + 4,795,245,309円 = 66,727,575,550円

4 薬品費(投薬、注射にかかる薬品費で検査試薬、造影剤等を除いた薬品費) = 5,298,073,802円 - 1,444,038,716円 = 3,854,035,086円

5 医療材料費 = 材料費 - 給食材料費 = 9,352,512,758円 - 320,696,514円 = 9,031,816,244円

別表2 病院別比較損益計算書

区分	病院			県立病院			増減	伸縮
	平成25年度決算	平成24年度決算	増減	伸縮	平成25年度決算	平成24年度決算		
病院事業収益	2,193,895,689	2,292,074,117	△ 98,268,428	△ 4.3	97,046,883	78,802,147	18,244,736	23.2
医業収益	1,654,827,879	1,638,995,868	15,832,011	1.0	4,543	20,058	△ 15,515	△ 77.4
入院収益	1,188,771,732	1,168,654,339	20,117,393	1.7	0	0	0	0.0
外来収益	439,894,254	431,860,768	8,033,486	1.9	0	0	0	0.0
診療所収益	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
その他医業収益	26,161,893	38,480,761	△ 12,318,868	△ 32.0	4,543	20,058	△ 15,515	△ 77.4
医業外収益	537,432,085	651,921,604	△ 114,489,519	△ 17.6	62,275,212	32,125,613	30,149,599	93.8
受取利息配当金	114,861	60,001	54,860	91.4	2,284,577	3,606,543	△ 1,321,966	△ 36.7
他会計補助金	93,438,000	83,537,000	9,901,000	11.9	42,882,000	19,272,000	23,610,000	122.5
国庫補助金	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
負担金交付金	439,433,000	557,953,000	△ 118,520,000	△ 21.2	912,000	592,000	320,000	54.1
その他医業外収益	4,446,224	10,371,603	△ 5,925,379	△ 57.1	16,196,635	8,655,070	7,541,565	87.1
特別利益	1,545,725	1,156,645	389,080	33.6	34,767,128	46,656,476	△ 11,889,348	△ 25.5
固定資産売却益	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
過年度損益修正益	1,545,725	1,156,645	389,080	33.6	618,276	4,057,058	△ 3,438,782	△ 84.8
その他特別利益	0	0	0	0.0	34,148,852	42,599,418	△ 8,450,566	△ 19.8
病院事業費用	2,165,958,883	2,182,719,010	△ 16,760,127	△ 0.8	535,177,046	480,608,804	54,568,262	11.4
医業費用	2,124,734,171	2,135,740,257	△ 11,006,086	△ 0.5	510,402,756	467,422,219	42,980,537	9.2
給与費	1,583,581,654	1,605,737,856	△ 22,156,202	△ 1.4	336,249,809	294,654,207	41,595,602	14.1
材料費	305,497,808	296,317,776	9,180,032	3.1	0	0	0	0.0
経費	178,226,998	183,801,338	△ 5,574,340	△ 3.0	160,335,199	162,539,234	△ 2,204,035	△ 1.4
減価償却費	40,920,110	41,935,432	△ 1,015,322	△ 2.4	0	0	0	0.0
資産減価費	11,406,601	1,230,005	10,176,596	827.4	0	3,098,166	△ 3,098,166	皆減
研究研修費	5,101,000	6,717,850	△ 1,616,850	△ 24.1	13,817,748	7,130,612	6,687,136	93.8
医業外費用	40,639,566	44,154,964	△ 3,455,398	△ 7.8	17,192,006	7,120,671	10,071,335	141.4
支払利息	14,502,389	18,708,886	△ 4,206,497	△ 22.5	619,299	643,184	△ 23,885	△ 3.7
繰延勘定償却	1,185,138	1,196,844	△ 11,706	△ 1.0	0	0	0	0.0
雑損失	25,012,039	24,249,234	762,805	3.1	16,572,707	6,477,487	10,095,220	155.9
特別損失	525,146	2,823,789	△ 2,298,643	△ 81.4	7,582,304	6,065,914	1,516,390	25.0
固定資産売却損	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
臨時損失	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
過年度損益修正損	525,146	2,823,789	△ 2,298,643	△ 81.4	7,582,304	6,065,914	1,516,390	25.0
純損益	27,846,806	109,355,107	△ 81,508,301	△ 74.5	△ 438,130,183	△ 401,806,657	△ 36,323,526	9.0
総収支比率	101.3	105.0	△ 3.7	-	18.1	16.4	1.7	-
医業収支比率	77.9	76.7	1.2	-	0.0	0.0	0.0	-

別表 3

区 分		病院事業局計		北部病院		中部病院		医療センター		宮古病院		八重山病院		精和病院		平成24年度都道府県平均			
		平成25年度	平成24年度	平成25年度	平成24年度	平成25年度	平成24年度	平成25年度	平成24年度	平成25年度	平成24年度	平成25年度	平成24年度	平成25年度	全事業黒字赤字	病院	赤字病院		
病床利用率(%) ※全病床		83.7	80.2	77.9	78.8	93.0	92.5	89.6	91.3	86.8	82.5	61.6	63.2	87.8	87.1	74.5	79.9	66.6	
1日平均患者数	入院(人)	1,848	1,848	255	258	512	509	389	396	257	246	216	221	218	244	299	299	184	
	外来(人)	3,183	3,195	478	478	935	886	661	708	484	494	480	480	145	149	449	562	332	
医師	入院(人)	3.5	3.8	5.2	4.8	2.4	3.0	2.6	2.5	5.2	5.3	4.2	4.6	22.8	22.6	4.5	4.0	5.5	
	外来(人)	4.1	4.4	6.6	6.0	2.9	3.5	3.0	3.0	6.6	7.2	6.2	6.7	10.1	10.3	5.8	5.3	7.0	
職員1人1日当たり患者数	入院(人)	1.0	1.0	1.1	1.1	0.7	0.9	0.9	0.8	0.8	1.3	1.0	1.0	1.1	1.9	1.0	0.9	1.0	
	外来(人)	1.1	1.1	1.4	1.3	0.9	1.1	0.9	0.9	0.9	1.6	1.4	1.5	1.5	0.9	0.9	1.3	1.2	1.4
外来入院患者比率(%)		115.2	116.1	125.6	124.6	122.1	116.8	113.5	119.9	125.9	135.1	148.7	145.8	44.2	45.8	129.8	130.2	129.1	
患者1人1日当たり診療回数	入院(円)	48,764	47,053	40,239	39,274	59,714	58,090	71,402	67,517	38,413	36,416	38,891	37,718	14,839	14,698	47,112	52,537	37,655	
	外来(円)	11,714	11,357	11,365	10,762	11,728	11,746	14,885	14,133	9,955	9,313	9,233	9,083	12,411	11,867	13,531	14,715	11,449	
患者1人1日当たり薬品費(円)		2,429	2,314	1,837	2,298	2,563	2,297	4,276	3,579	1,641	1,638	1,038	1,296	1,976	1,900	3,673	4,311	2,556	
医業収益に対する医療材料費(%)		19.6	19.9	17.6	21.6	20.4	20.0	22.4	21.2	16.3	18.3	16.8	17.4	14.6	14.2	23.7	25.3	19.9	
医業収益に対する職員給与費(%)		62.9	63.8	66.0	68.3	59.0	58.7	59.7	66.1	67.9	69.0	70.7	94.9	97.1	56.9	53.4	65.2		
検査技師1人当たり	検査件数(件)	76,357	76,388	55,047	46,837	78,798	82,093	102,193	99,024	64,226	69,056	75,995	79,761	55,450	48,780	73,981	76,452	68,676	
	検査収入(千円)	21,637	21,968	16,081	15,679	20,049	20,703	28,081	30,234	28,370	24,092	20,556	21,857	7,985	7,655	29,165	29,268	28,946	
X線技師1人当たり	X線件数(件)	3,585	4,189	4,536	4,532	3,665	4,531	3,201	3,699	3,368	4,083	3,547	4,232	—	—	19,074	17,032	23,394	
	X線収入(千円)	15,147	16,065	15,302	15,019	18,346	20,410	11,315	12,453	19,403	15,859	13,703	15,166	—	—	25,969	27,477	22,778	
平均在院日数(日) ※一般病床のみ		13.6	13.6	16.0	16.5	11.7	12.4	14.2	13.4	13.1	12.9	12.6	—	—	16.8	16.3	17.4		

別表4

資 金 収 支 表

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
(収 入)		医業収益内訳
前期繰越	10,814,283,097	入院収益 27,529,451,464
医業収益	35,793,006,015	外来収益 7,218,350,629
医業外収益	354,739,735	診療所収益 502,371,212
特別利益	30,680,344	その他医業収益 542,832,710
寄附金	16,488,000	
一般会計繰入金	5,778,812,300	
国庫補助金	425,544,335	
企業債	1,037,500,000	
預り諸税等	3,082,276,372	
前年度未収金	7,452,517,663	
その他（戻入金等）	82,074,039	
収入合計	64,867,921,900	
(支 出)		医業費用内訳
医業費用	41,433,389,433	給 与 費 25,786,218,781
医業外費用	678,670,457	材 料 費 9,046,835,192
特別損失	62,382,451	経 費 6,422,051,152
長期借入金償還金	400,000,000	資産減耗費 1,526,000
企業債償還金	2,640,920,930	研究研修費 176,758,308
建設改良費	1,158,063,121	
預り諸税等	3,066,576,911	
前年度未払金	6,649,976,909	
前払金	33,161,400	
前払費用	882,730	
その他（払戻金等）	11,783,066	
支出合計	56,135,807,408	
収支差引	8,732,114,492	現 金 3,640,397 預 金 8,728,474,095

